

国内のライブでは  
物足りない？  
簡単な事だ  
世界へ行って  
みればいい

# 世界最大のライブバンドコンテスト エマーゼンザ・ジャパン2023 スポンサー協賛のご案内

主催：株式会社ウィンドゲート / EMERGENZA  
共催：有限会社ヘッドライン  
後援：ドイツ連邦共和国大使館  
協力：MUDIA、各ライブハウス様、  
実施期間：2022/10～2023/08 世界決勝はドイツタウバタール

# はじめに

エマーゼンザは、インディーズ・アーティストのライブ・コンペティションでは世界最大級の規模を誇り、多くのパートナーと共に才能を産み、育て、有数のアーティストを世界へ輩出しています。エマーゼンザのシステムは全てのアーティストが成長・向上するための経験をライブを通じて積極的にサポートしていくものです。

2020年4月の緊急事態宣言以来、約2年間の中断を経て、2022年の3月からライブ・コンテストを再開しました。2022年7月横浜1000clubで行われた日本決勝では“パノラマとラボラトリー”が優勝し、2022年8月にドイツ・タウバートル野外フェスで行われましたエマーゼンザ世界決勝では、世界2位の成績を収めました。

過去にも“ninja beats”、“花ト散るらん”が世界一となり、翌年の欧州ライブツアーをしています。過去の出演アーティストでは“King Gnu”の常田大希、“Novelbright”、“TarO&JirO”などが日本大会での出身アーティスト、全英1位全米4位の“Nico&Vinz”もエマーゼンザ出身アーティストとして活躍しています。

上記以外にも2019年日本代表のulma sound junctionを始め、多くのアーティストがメジャーデビューするなど活躍しています。

日本開催は2008年以来、14シーズン目を迎え、東京・大阪・オンラインを含め毎年200以上のバンド・アーティストが参加するようになり、日本のライブシーンでは高い知名度を持つようになってまいりました。

世界の音楽の潮流は、国境を越え、良いアーティストを世に出すという方向へと変わりつつあります。J-POPやK-POPは確実に欧州や米国、アジアなどに根付き始めていることを実感しています。だからこそ、既存のメディアにはない新しい仕組みから、才能あるアーティストを直接世界に送り出したい！その強い思いが我々を突き動かしています。

コロナからのエンターテインメント・ライブ業界の復活・日本のアーティストの夢のサポートの為にも、是非、スポンサー協賛をいただければ幸いです。協賛頂きます各企業様のブランディングや、販売促進にご活用頂ければ幸いです。是非、共感して頂ける方との出会い・サポートを期待しています！！

エマーゼンザ・ジャパン事務局  
代表 尾寄 豪



## 世界最大のライブバンドコンペティション大会

世界を目指すインディーズ・アーティストのために、世界水準のスケールで展開してきたコンテスト形式のライブシステムです。出演者はプロ・アマ・ジャンル・年齢は問いません。

◆これまでのエマーゼンザの発展として

**36カ国、160都市以上** のライブハウスで開催

エマーゼンザは毎年、世界中のライブハウスでライブを行い、毎週多くのバンドが世界のどこかでライブを行っています。

**2019年度の出演エントリーは 5000組以上のアーティストが参加。**

エマーゼンザはコロナ以前、毎年約5,000組以上の音楽的成功を目指すバンド・アーティストが参加。ライブツアーやショーケースを含め、積極的にエマーゼンザはアーティストをサポートしています。

2015年度の日本大会で優勝したアーティスト「ninja beats」は世界大会で優勝し、欧州の高い評価を受け、21日間の欧州ツアーを行いました。2017年度優勝のSNARE COVERは世界大会でBest Singer賞を受賞、2019年度優勝のulma sound junctionは世界3位とベストギタリスト賞受賞と日本の音楽の底力を感じています。

**世界の300以上のライブハウスのネットワーク**

毎年8月に行われるエマーゼンザ野外フェス決勝コンペティションを頂点に、世界36ヶ国、300箇所以上の有名クラブやライブハウスとのネットワークを持っています。





1993年の初開催からコロナでの中断時を除き、連続で黒字という実績があり、これからも開催エリアを拡張し新しいマーケットを開拓し続けていきます。

#### ◆ 確立したエマージェンザのシステム

##### オフィスは世界有数の都市に。日本は渋谷で13年目

本部はローマ。ロンドン、ニューヨーク、パリ、ミュンヘン、メルボルン、東京に拠点があり、子会社はバルセロナ、ベルリン、モスクワ、トロント、コペンハーゲン、ブダペスト、ストックホルムです。この20年ほどの間でエマージェンザは、イベンターとして急成長し、世界有数のレベルに到達してきました。東京は渋谷にオフィスがあります。

##### 世界に50人のマネジメント・ディレクターがいます

過去数年間、エマージェンザはミュージックシーンに多くのバンドアーティストを輩出させたいと、主要メディア、コネクションネットワークを築いてきており、既に欧州においては巨大なネットワークが構築されております。

##### 欧米で成功。次はアジアに注目

開催地としては、ドイツ、イタリア、スウェーデン、フランス、ロシア、日本で大きな成功をおさめており、今後、北米、オーストラリア、その他アジア等の各国で更に成功したいと考えています。

##### 新しい才能を育て、発掘する。そして世界へむけて発信。

エマージェンザ・フェスティバルは世界中の優れた才能が集結し、多くの才能を産み出し、育ててきました。エマージェンザは、インディーズ・アーティストのイベンターとして世界最大の組織としてこれからも世界へ発信するバンドアーティストを輩出したいと考えています。







### イベンターとしての成功だけではないシステム。

#### ◆さらに進化したエマージェンザのシステム

##### 野外フェスでの実績

エマージェンザでは、イベントを通じて培ったネットワークをもとに、各地野外フェスにエマージェンザ参加バンドを送り込んでおります。ハンガリーの50万人が集まるという巨大野外フェスにninja beatsを参加させたりしております。2019年の実績では30の野外フェスに67スロットのバンドを送り込んでいます。

##### スカウンティング能力

日本のアーティストを世界へ送り出すプロジェクトが進んでいます。1stプロジェクトとして、2017年優勝のSNARE COVERを“FAINTS”として海外デビューさせ、既にspotifyで米国で30万回再生を記録しています。

2022年時点でビクター、エマージェンザ等がサポート。

2011年度世界一のNico&Vinzは全英1位、全米4位、ノーベル賞受賞晩さん会でライブを披露しています。また強いスカウト網及びネットワークがあり、各レーベルにバンドをデビューさせています。

##### 日本でも

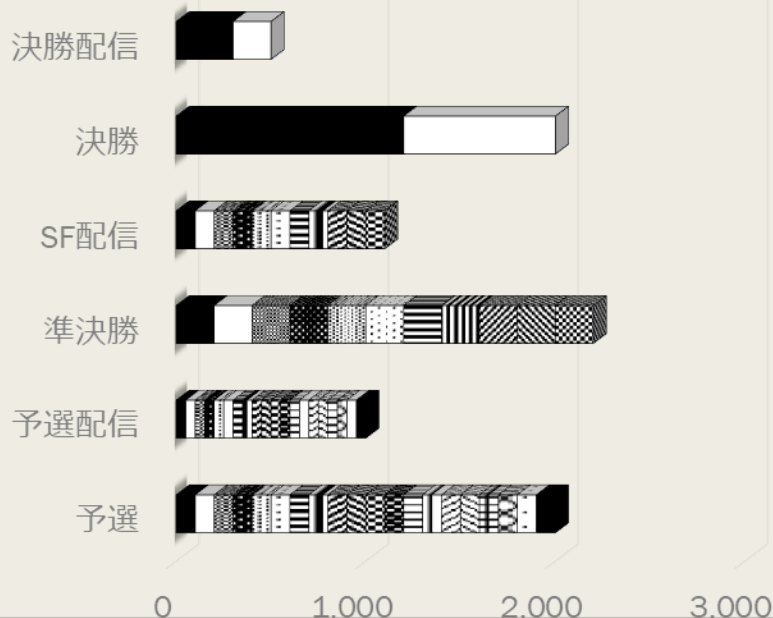
- 2012年度出演 ディディの地下室のVocal常田大希がKing gnuとして
- 2013年度優勝のTarO&JirOがテイチクよりメジャー
- 2010年度優勝の花ト散るらんは、プラチナム・プロダクション
- 2012年優勝Avaivartika(は故)佐久間正英プロデュース作品リリース
- 2015年優勝のninja beatsはドイツ大統領の前で御前演奏
- 2015年出演のnovelbrightはメジャーシーンで輝き始めています。
- 2019年優勝のulma sound junction(はKingRecordよりメジャーを始め、上記以外にも活躍を重ねています。



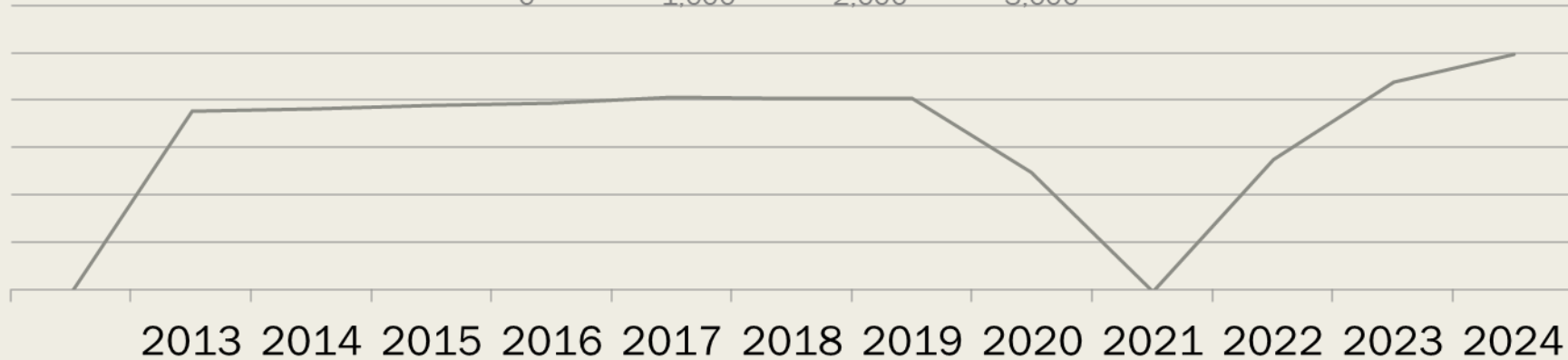


# 2023年度のLive動員見込み

年間約8,800人の客動員見込(予選東京14/大阪6本+準決勝東京7/大阪4本・大阪1/日本決勝1)



※予想動員・収入  
年間8800人動員×3000円  
2,640万円のチケット収入





## 1991 ひとつのアイデアから全てが始まる。

1991年:1つのアイデアからすべてが始まり発展させた。  
1992年:ローマで最初のエマージェンザ・フェスティバルが行われた、  
245人のお客さんだけだったのが、5か月後には3,000人に増えていた。**エマージェンザが誕生した瞬間である。**



## 1993-1995 組織としての成長期

エマージェンザは最初のコンピレーションアルバムを作った。以来、エマージェンザは毎年コンピレーションアルバムを世に送り出している。

## 1995 エマージェンザのロゴマークが誕生する

欧州でインディーズ・ライブ・コンテストを始めた。  
1996年:パリのギブスクラブで初のライブ・コンテストを開催。  
113バンドがエントリー⇒23回のライブが行われた。  
1997年:ロンドンのアストリアで最初のエマージェンザの欧州決勝  
2,500人以上の観客で賑わった。  
1998年:最も出演が難しいことで有名なクラブから、  
エマージェンザが招待された。



## 2001-2003 フェスティバルは海を越えて新展開へ

2001年:カナダ・モントリオールへ拡大。  
2002年:北米5都市でライブを開催。  
2003年:米国初開催で700バンド以上が参加。  
190回以上のライブが行われた。  
2004年:2,876人のバンド・アーティストが参加  
欧州・カナダで計16,000人の観客が見に来た。

## 2004-2007 爆発的な成長を遂げた

2005年:北米70都市でエマージェンザ・フェスを開催、3,000の  
ライブ、世界中で9,000バンドが参加。  
2006年:エマージェンザ・フェスは豪州へ進出。シドニー、メル  
ボルン、アデレードで開催された。  
2007年:エマージェンザ・フェスは日本へ進出。アジア圏の基盤  
として開催を実施し、現在に至る。

## 2008-2019 新しい世界へ、

2008年:エマージェンザ・フェスは東欧へ進出。  
チェコ、スロヴァキア、ロシアと。豪州はパースでも開催  
2010年:NZオークランドへ進出。  
2015年:韓国へ進出  
**エマージェンザは本格的にアジア圏を最重要拠点とし、2011年  
度〜日本でウィンドゲートが運営、規模の拡大**  
2015年:大阪開催  
2018年:福岡開催

## 2022- 再始動

2022年:2年間のコロナでの中断を経て再始動  
3年ぶりのタウバトルフェスでの世界決勝  
2023年:エマージェンザは再びライブシーンの中心へ



## ドイツ 世界決勝 タウバートル・フェス



### 決勝はドイツの中心部にあるタウバートル峡谷に集まる。

毎シーズンの最後⇒世界各国の大会で優勝したバンドが招待され、最大のイベントが行われる。それが世界決勝戦。

the offspring、ZEBRAHEAD、SUM41他世界の有名アーティストが集う巨大フェス内にて行われる。

120人のミュージシャン、80人のスタッフ、80人以上の世界中のメディアやスポンサーが、ドイツの中心部にあるタウバートル峡谷に集まる。そして30,000人の観客の前でライブ演奏。そして各国代表の中から最後に世界一のインディーズバンドが選ばれる。



### 過去の実績として

エマーゲンザが作ったコンピレーション、アルバムで紹介した曲が、その後テレビCM、映画、ドラマなどにたくさん使われています。

エマーゲンザによって世界中で多くのバンドが、メジャーデビューや大手出版社と契約、メジャー流通や配信されるという実績を挙げています。

最近ではTarO&jirO (テイチク) /ぐるぐる (つばさレコーズ)/花ト散るらん (プラチナム) /Amerie/King gnu(出演時はディディーの地下室) /スピラ・スピカ (スノーマン) /novelbright/ウルトラ寿司ふあいや-/ulma sound junction/FAINTS (ビクター)/Nico&Vinz/ Envy / HURRICANE LOVE,他多数、がメジャーデビューをしています。

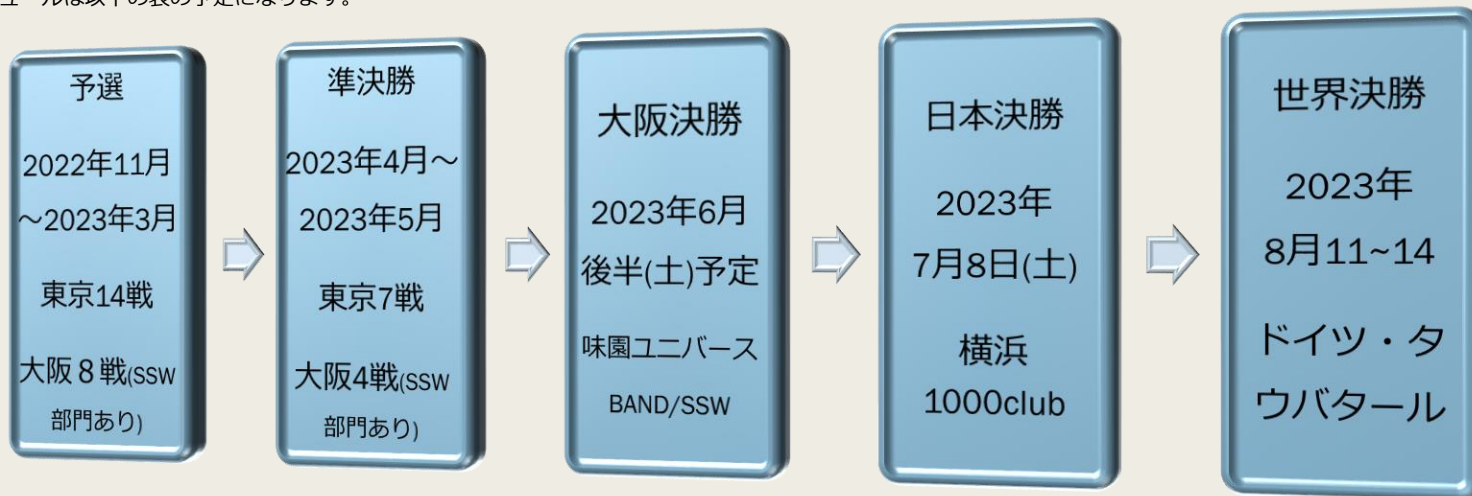




# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)

## 開催概要

- 2023大会のエマージェンザは、予選+準決勝・決勝と開催するライブコンペティションです。
- 参加アーティストの音源審査はなく、一曲オリジナル曲があれば参加することが出来ます。参加資格は、現在メジャー契約をしていないアーティストが対象となります。
- 審査について、会場・オンラインでのオーディエンス投票及び、決勝戦のみ国内・国外のレーベルや大手プロダクションから選出した審査員の評価が加わり決定します。
- 主なスケジュールは以下の表の予定になります。



### 参加アーティストエントリー概要

- ① <https://emergenja.live>で登録
- ② バンドミーティング
- ③ 参加料¥10,000支払 (大阪SSWのみ¥5,000)
- ④ ライブ参加
- ⑤ 準決勝・決勝での追加費用なし
- ⑥ 優勝でドイツ野外フェス出演へ

**主催者：株式会社ウィンドゲート EMERGENZA JAPAN事務局**

渋谷区渋谷2-12-8 アートビル202

TEL 03-6427-7757

FAX 03-6418-6665

japan@emergenja.live

## ライブの様様: 日本決勝・世界決勝

ドイツ野外フェス3万人！！ The Offspring, Zebraheadなどの有名ミュージシャンと同じステージに立てる、優勝すれば欧州ツアーも！

2019日本代表”ulma sound junction” は世界3位でZebrahead直前スロット

2022日本代表 “パノラマとラボラトリー” は世界2位タイに！



# 過去の優勝バンド **EMERGENZA JAPAN** エマージェンザ (ライブコンペティション)

回	バンド名	開催年度	Picture	ドイツ大会	HP
1	The Novelestilo	2008		4位 Best Singer	Hiddy(MC), Hisashi Nakagawa(Gt), ヒロカツ (Ba), KON (Ds), aya(Key)による生ヒップホップバンド
2	ぐるぐる(つばさレコーズよりメジャーデビュー後解散)	2009		6位 2nd-best guitar player	7ko(G.Vo)、misa-ill(G)、RiiiiE(Dr)とHALUNA(Ba)の4人が「ぐるぐる」を結成。
3	花ト散るらん (プラチナムプロダクション)	2010		優勝 2nd-best bass player	Vo.Gt.夕美帆YUMIHO) Gt.竹内コケシ(KOKESHI) 柳山カルタ(KARUTA) Dr.横田ダルマ(DARUMA)
4	S.H.E.	2011		4位	Vo/ ゆっちGt/ 亮輔 Ba/ 一海Dr/ ナルタキ
5	Avaivartika (故、佐久間正英氏によるレコーディング)	2012		4位 2nd-best bass player	Vo/Ai Gt/生本直毅 Ba/榎本敦 Ds/Ruy Key Uj
6	TarO&JirO (テイチクよりメジャーデビュー)	2013		6位 2nd-best guitar player	Vo&G / TarO Vo&G / JirO



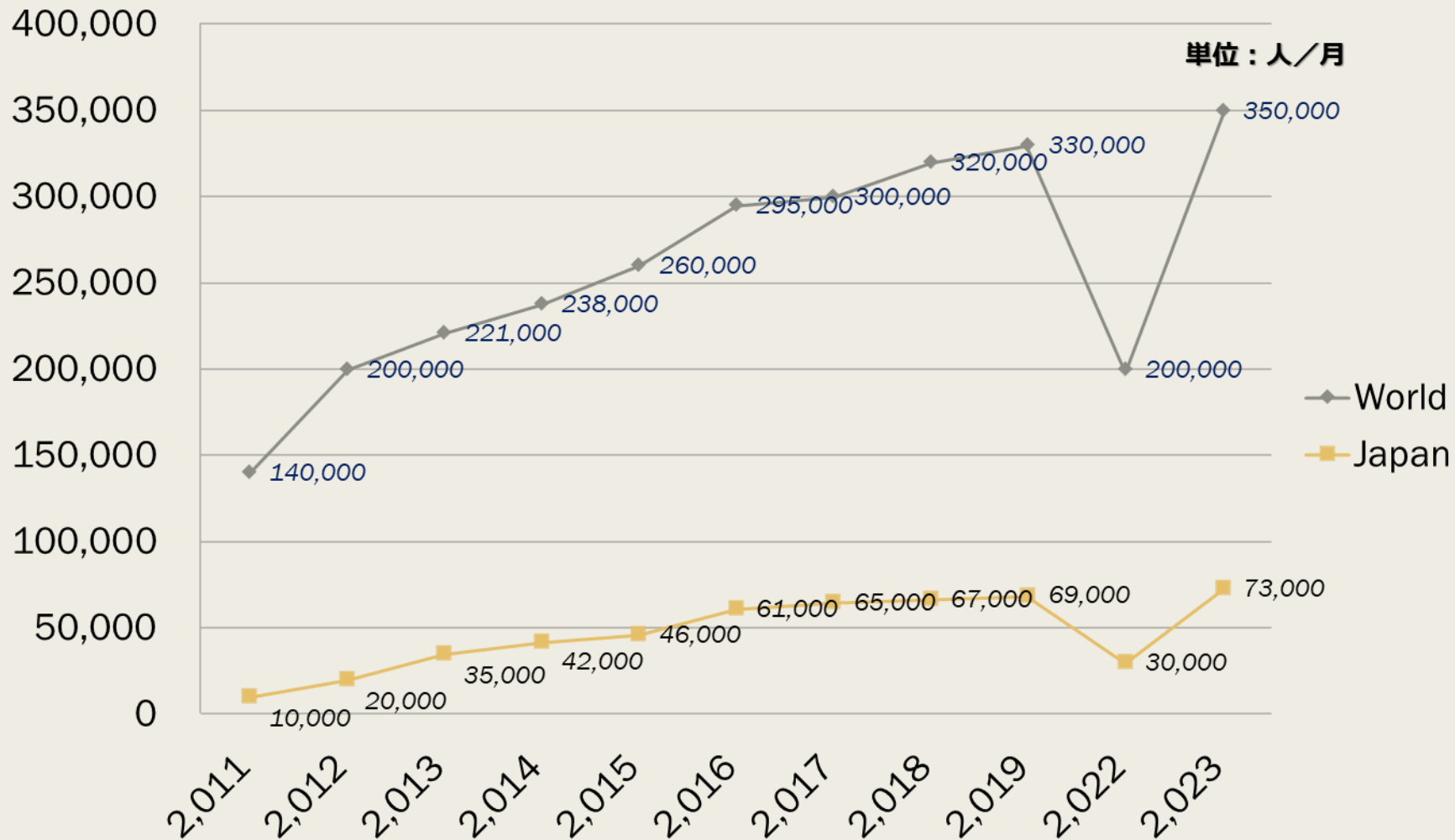
# 過去の優勝バンド **EMERGENZA JAPAN** エマージェンザ(ライブコンペティション)

回	バンド名	開催年度	Picture	ドイツ大会	HP
7	The Aspheres	2014		14位	Vo.Gt. Ryohei Konno /Gt.Cho. Kento Ami/Ba.Cho. Keiji Shinohara/Dr.Cho. Keisuke Akiyama
8	ninja beats(ドイツ大統領前での御前演奏)	2015		優勝	Shin Kimura (Ukulele) Yuya Goto (Human Beatbox)
9	スキッツォイドマン (大阪)	2016		5位	初の東京・大阪ダブルでドイツへ
9	Sweetsleep (東京)	2016		17位	ハードプログレバンド
10	SNARE COVER	2017		4位 BestSinger	初のソロプレイヤー FAINTS 齋藤光
11	than (大阪)	2018		7位	ダンスの入った斬新なオルタナ・バンド キタ、N、赤子、他
12	ulma sound junction	2019		3位 BestGuitar	ヘビープログレッシブバンド Hisao,Tamotsu,Shun,Yoshitaka
13	パノラマとラボラトリー	2022		2位タイ	J-POPバンド 坪井、森田、きみの
14		2023			

# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)

## EMERGENZA WEB閲覧

ユニークユーザー数の推移実績及び見込



# 決勝戦はYoutube liveによる全国生中継！！



エマーゼンザ・ジャパン決勝は2022大会で**全国20,000人**が視聴  
撮影は嵐やサザンオールスターズのPV撮影で有名な川村ケンスケ率いるプロフェッショナルな  
チームによる、5カメラによるマルチアングル撮影  
⇒撮影したものを地上波/ケーブルテレビ/BS/CSなどで放送するメディアを探しています。又、ド  
キュメンタリー番組などの密着の提案もお待ちしています。



# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ(ライブコンペティション)

## SNS フォロワー (2022/9/1現在)

EMERGENZA	フォロワー/いいね	内訳
twitter	11,765	音楽ファン・ミュージシャン・ライブハウス・イベンターなどで構成 <a href="https://twitter.com/EMERGENZAJAPAN">https://twitter.com/EMERGENZAJAPAN</a>
Facebook	全世界85,000 (日本1,954)	世界中のエマージェンザFBにいいね <a href="https://www.facebook.com/emergenza.japan/">https://www.facebook.com/emergenza.japan/</a>
YouTube	1,400 (チャンネル登録)	<a href="https://www.youtube.com/c/EMERGENZAJAPAN">https://www.youtube.com/c/EMERGENZAJAPAN</a>
instagram	563	<a href="https://Instagram.com/emergenzajapan">https://Instagram.com/emergenzajapan</a>

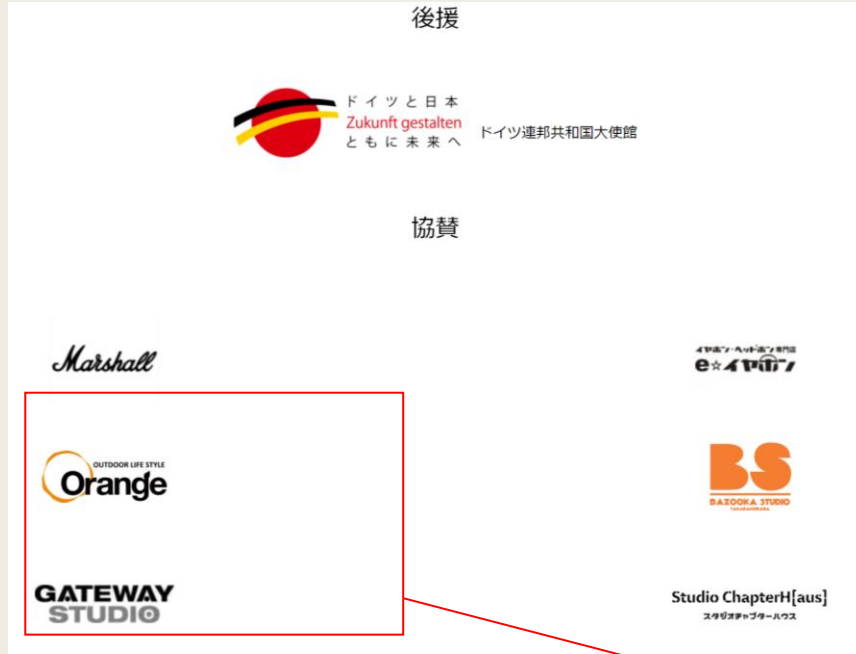
# 2023シーズンの日程（予定） ⇒世界決勝は2023/8/10～13

※下記予定は一部変更となる可能性があります。

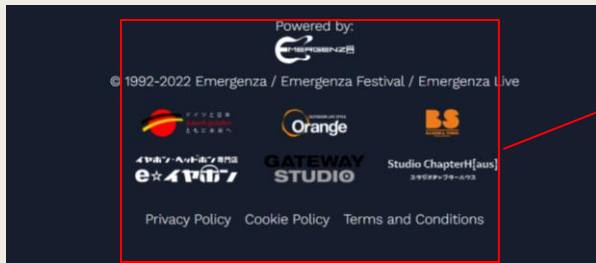
予選							
(東京)	①11/23(祝) 新宿 HEADPOWER	②1/21(土) 稲毛 K's Dream	③1/22(日) 下北沢 ERA	④1/28(土) 新宿 NineSpices	⑤1/29(日) 新宿 NineSpices	⑥2/11(土) 新宿 NineSpices	⑦2/12(日) 新宿 NineSpices
	⑧2/18(土) 新宿 HEADPOWER	⑨2/19 (日) 下北沢 ERA	⑩2/25 (土) 新宿 HEADPOWER	⑪2/26 (日) 下北沢 ERA	⑫3/11 (土) 下北沢 ERA	⑬3/18 (土) 新宿 HEADPOWER	⑭3/25 (土) 新宿 NineSpices
(大阪)	①SSW予選 2～3月頃	②SSW予選 2～3月頃	③SSW予選 2～3月頃	④バンド予選 2～3月頃	⑤バンド予選 2～3月頃	⑥バンド予選 2～3月頃	⑦バンド予選 2～3月頃
準決勝							
(東京)	①4/20 (土) 渋谷 eggman	②4/21 (日) 渋谷 eggman	③5/13 (土) 渋谷 eggman	④5/14 (日) 渋谷 eggman	⑤5/20 (土) 渋谷 eggman	⑥5/21 (日) 渋谷 eggman	⑦5/27 (土) 渋谷 eggman
(大阪)	①5/2 (月) あべの ROCKTOWN	②5/3 (火) あべの ROCKTOWN	③5/4 (水) あべの ROCKTOWN	③5/5 (木) あべの ROCKTOWN			
決勝							
(大阪)	6/末 (土) 千日前 味園ユニバース						
(日本)	7/8 (土) 横浜 1000 club						

ドイツ Tauberta festival (世界決勝)へ 2023/8/10～13 (渡航日程は8/9～16を予定)

## ■エマージェンザ ホームページ



<https://emergenza.windgate.co.jp>



<https://emergenza.live>

## バナースペース例



## Emergenza Web Access

アクセスヒットは全世界から  
一ヶ月で380万HIT。  
一日に6,549人のユーザー  
がWebを訪問しています。  
内、ユニークユーザーからのアクセスは14万/月あります。



エマージェンザ・ホームページはこれまでに、  
134,371回Youtubeからの視聴アクセスされ、  
50,938回バンドプロフィールがアップロードされ  
ています。

バナースペースには大きな効果があると判断しています。



Twitter : 12000人ほどのリアルなミュージシャンや  
音楽ファンのみのフォロワーに定期的に協賛会社の  
情報をつぶやいています。



# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)

## 協賛スポンサースペース

### ■開催告知ポスター ※デザインは仮のものです。

開催告知ポスターは、予選大会・準決勝・決勝と各大会用に差換えて制作を予定しております。



### ■フライヤー ※デザインは仮のものです。

予選会から決勝まで、リアリティー溢れるトピックスを差換え、顧客へ飽きさせないフレッシュ感ある情報をお届けします。シーズンによって露出内容の変更も可能です。



広告枠 1

バナー  
スペース枠

広告枠 2

ネーミングライツ

バナー  
スペース枠

予選大会の状況のトピックス記事。新しい情報としてフライヤーは認知されます。



# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ(ライブコンペティション)協賛スポンサースペース

## ■スタッフTシャツ ※デザインは仮のものです。

会場内にてスタッフ及びステージスタッフが着用し露出致します。



パナースペース枠

## ■チケット

裏面バナースペース枠

表



裏



パナースペース枠



本日の出演

■会場入りロボード  
大会当日会場入り口  
のウエルカムボード

パナースペース枠

ジャパニーズ  
山猿  
ヤマトナデシコ  
GOOOOOD!  
山高溪低  
BEATRS  
いろはひふみ



# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)

## 協賛スポンサースペース

### ■会場内ADボード

予選会場から決勝会場まで、会場内のバナースペースを設けます。  
会場内のドリンクカウンター及び受付カウンタースペースには、販促物等の配布やプロモーションが出来るスペースを設置し、シーズンを通じてブランディングしやすい環境を整えます。



### ■会場内 協賛企業フライヤー配布

予選、準決勝、決勝と多くの動員のある会場で、お越しになられたお客様にフライヤーを配布いたします。  
販促グッズの配布や、販売も可能です。



# 賞品協賛



その他、レコーディング賞、リハーサルスタジオ賞、CDプレス賞、他

# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション) コンテンツソフト

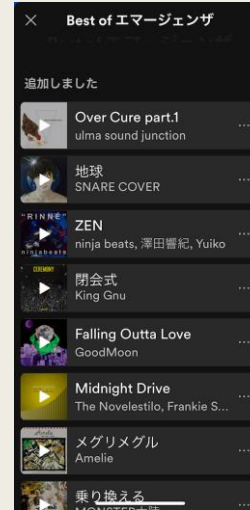
## ■コンピレーションアルバム(CD/DVD)

エマージェンザはインターナショナル・コンピレーションアルバムをこれまでに24種15万枚プレスしてきました。日本大会では準決・決勝に残ったアーティストのコンピレーションアルバムのリリースを予定しております。ディスクには協賛クレジットが記載されます。



※300組以上のバンドの才能が発掘され、多くのアーティストがメジャー契約、大手出版社契約、ディストリビューション契約されるといった実績を挙げています。

## ■エマージェンザ・プレイリスト



Spotify, Amazonmusic等にプレイリストあり

## ■YouTubeチャンネル (EMERGENZA)

エマージェンザ出演アーティストのライブを、高解像度で撮影を行い、チャンネルにアーカイブとして残し、いつでも見られるようにしています。



# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ(ライブコンペティション) 媒体プロモーション

## ■リハーサルスタジオ

音楽ユーザーが頻繁に利用されるスタジオ等と提携し、コンペティションに関するプレスを行います。

### RinkyDinkStudio



都立大	吉祥寺WARP	葛西
八王子2nd	吉祥寺ORES	
梅が丘	下北沢1st	
お茶の水	下北沢2nd	
中野	川越imo	
西荻	本八幡	

### NOAH



銀座店	初台店	都立大店
野方店	下北沢店	赤坂店
渋谷1号店	三軒茶屋店	サウンドアーツ
渋谷2号店	駒沢店	
池袋店	池尻大橋店	
高田馬場店	吉祥寺店	
代々木店	自由が丘店	

### BAZOOKA STUDIO



高田馬場店

### GATEWAY STUDIO

#### GATEWAYSTUDIO



池袋北口5F	高田馬場3号	立川
池袋北口6F	代々木	町田
高田馬場戸山口	渋谷	横浜
高田馬場フェイズ	八王子	柏
		大宮



中野サンプラザ  
池袋北口  
高田馬場



・登戸店  
・宮前平店  
・本厚木店  
・横浜西口店  
・横浜北口店  
・町田店

## ■他のスタジオ

STUDIO CHAPTER HAUS  
STUDIO 2TIMES  
スタジオノード秋葉原  
バンブルピーススタジオ  
フリップサウンド  
アドリブスタジオ  
オキシスタジオ  
オルフェウス  
サウンドマーケット  
Studio PENTA



# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)

## 媒体プロモーション案

■テレビ / ラジオ / YouTube / Twitter / Instagram / Facebook / 雑誌 / 店舗など

音楽コンテンツを中心とする内容から、現在媒体局との調整を行い、番組コンテンツとしての収録・中継・プロモーションの調整を進めております。YouTubeやSNSでの拡散も図ります。



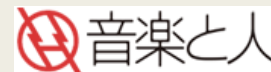
特番もしくは、番組内のシリーズコーナー枠、コンテンツとCMスポットチャンス을設けます。



コンペティションの情報や参加アーティストが自らリリースしたCDソフト等のコーナーを設け露出を図ります。



サブスクリプションのコンテンツとして取り上げ、リリースなども検討しております。



サブカルチャーとして着目するアーティストや、コンテンツを中心に紙面を飾ります。



# EMERGENZA JAPAN エマージェンザ(ライブコンペティション) 協賛 価格表

- イベント・ネーミングライツ(公式WEBを含むすべての名称)
- ホームページバナーチャンス枠
- ポスター協賛枠
- フライヤー協賛枠
- スタッフTバナースペース
- チケット広告枠
- 会場入口バナー、会場内バナー掲示枠
- ステージでの商品PR TIME
- YouTube,SNSでの拡散,MCによる企業PR
- SMART USENラジオでMC告知による企業PR

## A 協賛価格

全枠の協賛の価格になります。  
価格は媒体選定により変わることがあります。

**200万円～相談(1年1社のみ)**

- ホームページバナーチャンス枠
- ポスター協賛枠
- フライヤー協賛枠
- スタッフTバナースペース
- 会場入口バナー、会場内バナー掲示枠
- ステージでの商品PR TIME
- YouTube,SNSでの拡散,MCによる企業PR
- SMART USENラジオでMC告知による企業PR

## B 協賛価格

ネーミングライツが外れたものになります。

**100万円～相談**

- ホームページバナーチャンス枠
- スタッフTバナースペース
- 会場入口バナー
- 会場内バナー掲示枠
- YouTube,SNSでの拡散,MCによる企業PR

## C 協賛価格

当日会場内での露出及びインターネット  
が主体になる協賛枠になります。

**50万円～相談**

- ホームページバナーチャンス枠、フライヤー協賛枠
- ポスター協賛枠、スタッフTバナースペース、チケット広告枠
- 会場入口バナー、会場内バナー掲示枠
- YouTube,SNS(主にTwitter)での拡散

※各単体価格

**20万円～相談**

※上記価格内容には会場内スペースへの造作料金は含まれておりません。

※賞品協賛は別途ご相談ください